



SODA 地域づくり応援事業

認定 NPO 法人ソーシャルデザインセンター淡路



1. 活動内容・目的

① 相談事業

◎NPO法人、社団等の起業、運営相談、地域連携、地域の課題解決について等

② 情報提供

◎HP、チラシ配布、新聞掲載等で情報を提供する。

◎ネットワークの構築

- ・「淡路ひきこもり等地域連携ネットワーク」の事務局機能
- ・「南あわじ市ひきこもり・不登校のための連携会議」を開催
- ・「新聞エコバッグづくり」を通して南あわじ市内の公民館活動や高齢者のサロン活動、デイサービス施設との連携、また洲本市社協、南あわじ市社協との連携事業を実施
- ・兵庫県立洲本実業高校、京都大学地球環境学堂等の連携事業を実施
- ・神戸市、南あわじ市、洲本市、淡路市教育委員会との連携など多数

③ 人材育成

◆地域づくりの人材育成や地域における豊かな人間関係を築くことなどを目的とする。

◎令和 7 年度地域づくり応援セミナー（1）

第 2 回「淡路島の歴史から学ぶ 島の暮らし“南淡路の歴史”～大和政権とみはら～」(参加人数：19 人)

日時：2025 年 10 月 12 日(日) 講師：武田信一先生（郷土史家）

第 3 回「淡路島の歴史から学ぶ 島の暮らし“南淡路の歴史”～武士の時代と三原～」(参加人数：25 人)

日時：2025 年 11 月 2 日(日) 講師：武田信一先生（郷土史家）

第 4 回「淡路島の歴史から学ぶ 島の暮らし“南淡路の歴史”～阿波藩の支配と三原～」(参加人数：50 人)

日時：2025 年 12 月 21 日(日) 講師：武田信一先生（郷土史家）

第 5 回「淡路島の歴史から学ぶ 島の暮らし“南淡路の歴史”～三原の近代化～」

日時：2026 年 2 月 1 日(日) 講師：武田信一先生（郷土史家）

◎令和 7 年度地域づくり応援セミナー（2）

「親子で楽しむワクワクファミリーコンサート in 淡路島」(参加人数：152 人)

日時：2025 年 11 月 30 日(日)

出演者：あおきひろえ先生（絵本作家）鈴木翼先生（あそびうた作家）ガーガーズ（うたあそびユニット）

④ 書類作成指導

⑤ その他

◎第 18 回これからの島のくらしを考える市役所



成果と今後の展望

◎地域づくり応援セミナー「歴史」昨年度に実施した歴史講座の続きを 4 回実施。講師先生が高齢のため、その貴重なお話を後世にも残したいと南あわじ市ケーブル TV、教育委員会等との地域連携を図り、すべての講座を収録している。写真等も加えて編集し、市内と図書館はもちろんのこと、各中学校や公民館でも視聴できるようにして地域の歴史に触れてふるさとへのアイデンティティを高め、地域づくりへの意識を高めてもらいたいと考えている。参加者からは、多くの賛同の声をいただいている。

◎地域づくり応援セミナー「ファミリーコンサート」新しい取り組みとして「親子」をテーマに試みた事業。こうした親子向けのコンサートが島内ではほとんどなく体験できない中で「芸術・文化」を通して子育て支援ができないかと開催したところ、お父さんやお母さん、子どもたちの笑い声があふれ予想以上の成果があり、多くの感想が寄せられた。

次に第 18 回島の市役所は、今年度は湊地区で開催予定。昨年、一昨年と今年で 3 回目となるが「空き家対策」について開催した地域では、これをきっかけに街が動き出しているといううれしい報告を受けている。当日は市役所として提供できる制度についての紹介する予定。「これからの島のくらしを考える市役所」がめざす参画と協働の形が今回も実現する。

◎ネットワークの構築は、SODA の得意とするところだが、不登校のお母さんたちが中心となって活動を展開している「新聞エコバッグづくり」が、地域の中でどんどん広がっており、今年度の活動がきっかけとなり来年度は、公民館活動のプログラムになる。

また、実業高校との連携事業が京都大学の支援を受けて「防災ベンチ」の島内での普及活動へと展開していくことが検討されている。